

# SSWの具体的な取組と 学校の支援体制について



豊後高田市・宇佐市  
スクールソーシャルワーカー徳田侑記

# ソーシャルワーカーとは？



▶日本では社会福祉士（1987年）、精神保健福祉士（1997年）として国家資格化

～福祉に関する相談援助業務を担う専門職

福祉施設や在宅サービス事業所、医療機関、行政機関、独立開業など分野も所属先もさまざま

▶2008年から文部科学省が事業化して学校現場 にも  
→ 「**スクールソーシャルワーカー(SSW)**」配置

スクールソーシャルワーカー活用事業の実施結果では、SSWとして雇用されたのはH26年度(1,186人)→H27年度(2,247人)→H28年度(3,047人)→H29年度予算上(5,047人)と増員。平成31年度までには全中学校区配置を目指している。

・平成27年4月1日のスクールソーシャルワーカー活用事業実施要領の一部改正にて、スクールソーシャルワーカーは社会福祉士または精神保健福祉士を配置とすることを原則とすることが明記された。

# 高まるSSWへの期待？！

- いじめ・不登校等対策
- 暴力行為
- 児童虐待防止

SSW活用事業



十子どもの貧困対策

☆福祉のプラットフォームとしての学校

☆チーム学校

文部科学省＋内閣府(厚生労働省)予算)



# SSWの配置@大分県



H28年度大分県内の全市町にSSWが配置されました  
(^o^)/

## \* 配置型・・・単独校配置型と拠点校配置型

単独校配置型は固定の学校に勤務

➡県立高校5校(爽風館、三重総合、佐伯豊南、中津東、日田)

拠点校配置型は拠点の学校＋近隣の学校にも対応

➡大分市は中学校校区に配置する小中連携型

## \* 派遣型・・・市町村教育委員会に勤務

➡教育委員会から管内小中学校に派遣

拠点校配置、巡回、要請派遣等 あり



# SSWは学校で何をする？

直接支援

面談(子ども・保護者・教職員)

家庭訪問

授業(行動)観察

子どもの見守り

情報交換・提供

ケース会議

社会資源の情報収集

関係機関との情報連携・行動連携

コンサルテーション・啓発研修



間接支援

SSWだからこそできること

# SCとSSWの類似点と相違点

例えるなら・・・

## スクールカウンセラー

In door派

- いわゆるメンタル面のケア・癒し、個人の特性理解 等  
➡子ども自身をケアすれば前進しそうな状況  
(メンタルヘルス、個人の内面、心理面の葛藤、発達検査などによる自己理解など)

## スクールソーシャルワーカー

Out door派

- ・個人と周りの環境(家庭・学校・地域や医療・福祉等)との調整、仲介、代弁、助言、連携などを具体化  
➡子どもだけでは改善できない社会的・家庭的状況  
(例: 貧困、傷病、障がい、虐待、DV、社会不適応など)

# 「ないものねだり」でなく「**あるものさがし**」

- **アセスメントシートの活用**

  - …情報収集・整理し「見立て」

- **外部機関**を巻き込み専門性UP



がんばれ！だけでは解決できない現実と孤立に  
具体的手当ができるか、いかに多面的で途切れない  
支援ができるか…

- **脱！やりっぱなし支援 ⇒ モニタリング**

**エンパワメント**～潜在的に持っている力を生かす視点  
(どんな人にも力が隠れている)

強みを生かす⇒**ストレングスアプローチ**



# 見える化

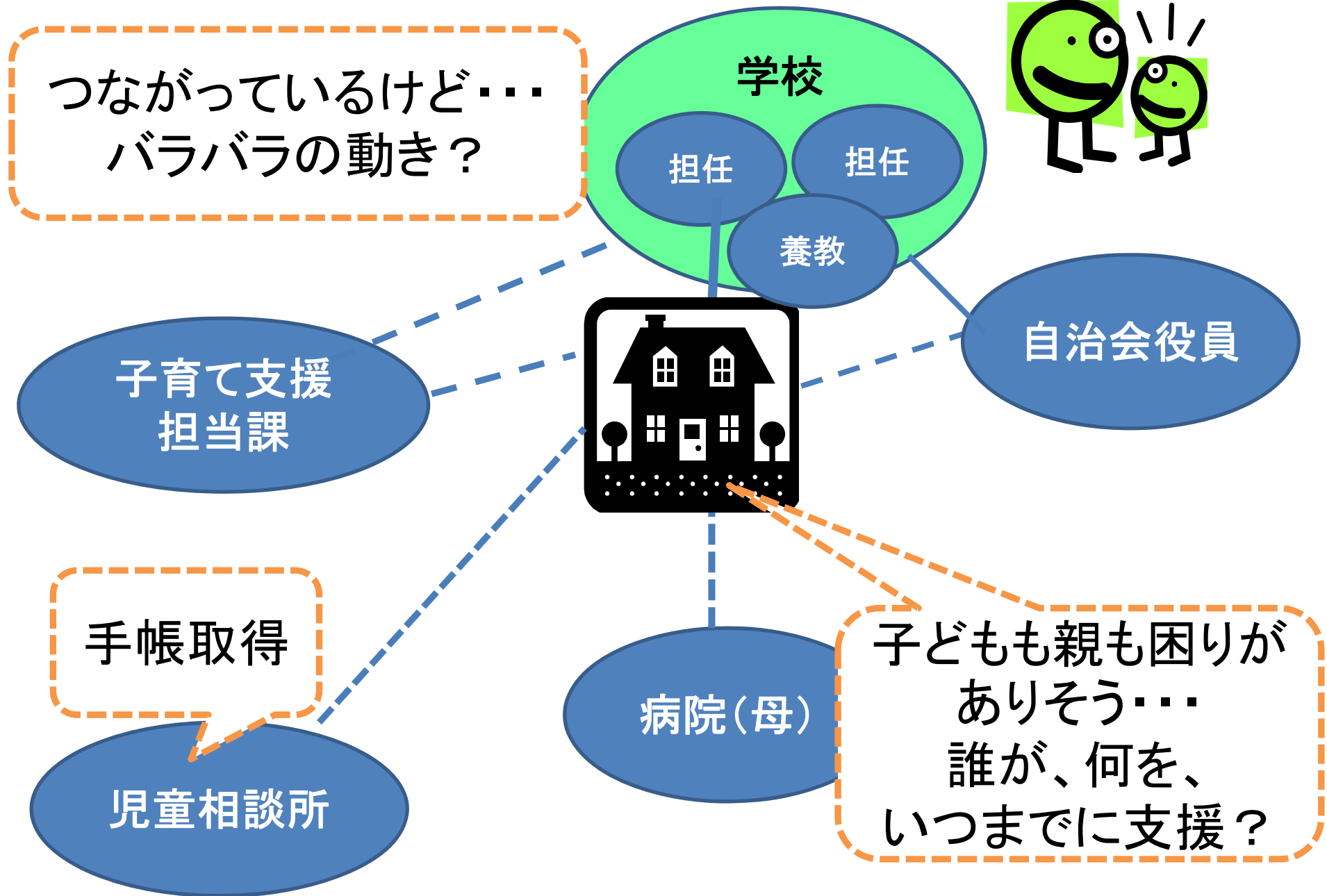


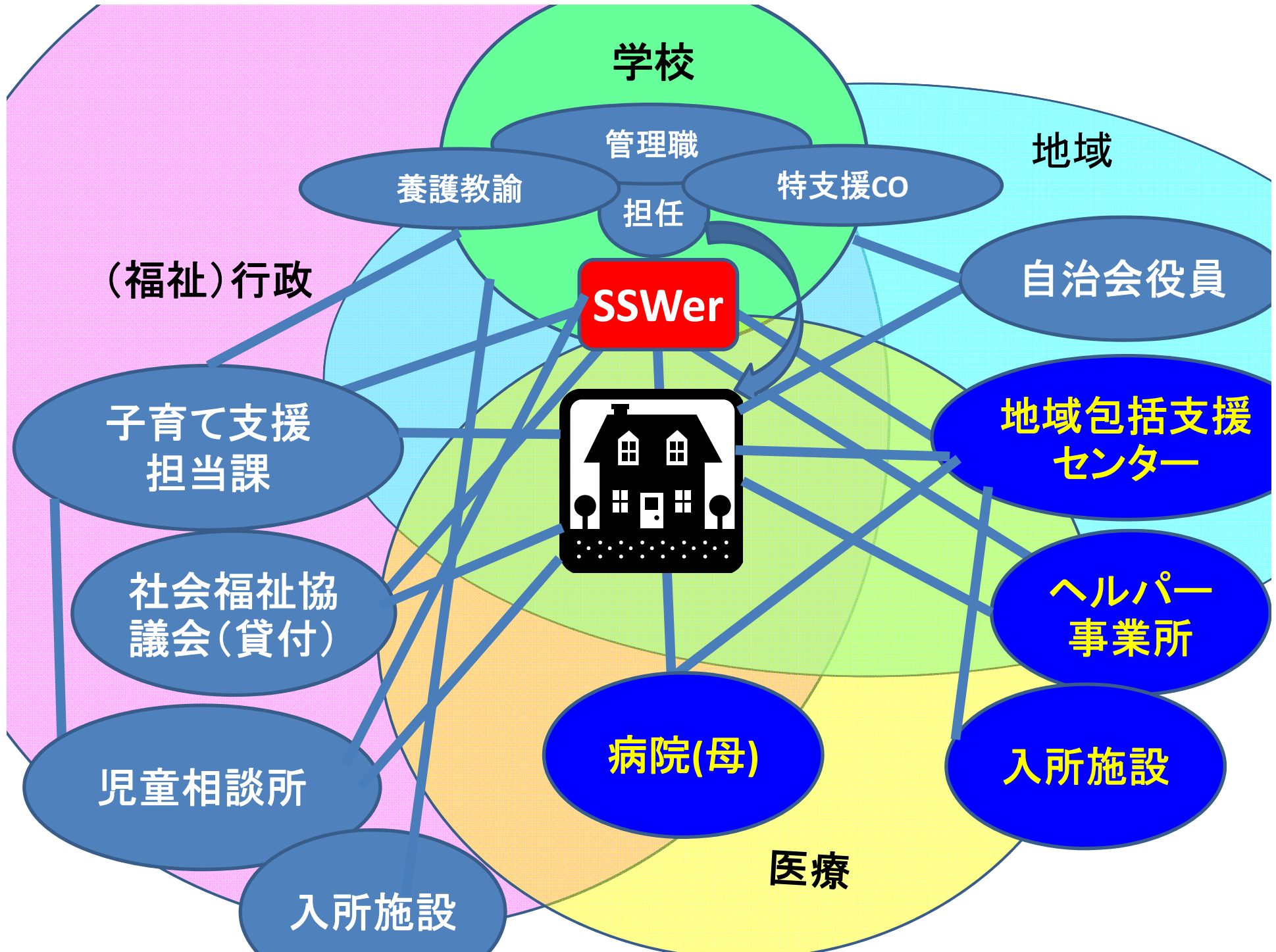
情報や記録の共有を図る際、  
**簡略でもよい**ので、現状を把握できるような工夫

- ①訪問記録や支援経過の記録
- ②ジェノグラムやエコマップを描いて関係性を把握
- ③情報提供書は原則1ペーパーにまとめる

# SSWとして関わり連携で 効果のあった事例

～負担軽減～





# 本事例のポイント…

- \* 情報の整理…アセスメントは正確か？
- \* 介入するのが必要(適当)かどうか？
- \* (学校が)介入するのが可能かどうか？
- \* どこに紹介するのが適当か？(相談先の選択)
- \* 悪化しなくて済むには、どうしたらいいか？  
(or 繰り返さないためには)



SSWは「**子どもの最善の利益**」  
の観点から考える



SSWとして各学校に  
お願いしたいこと



# 校内体制の整備と充実

- **校内担当者**を決める

(SSW支援の窓口)

→スケジュールの連絡調整

→支援経過の報告・相談



- **モニタリング**・・・定期的な支援の見直し

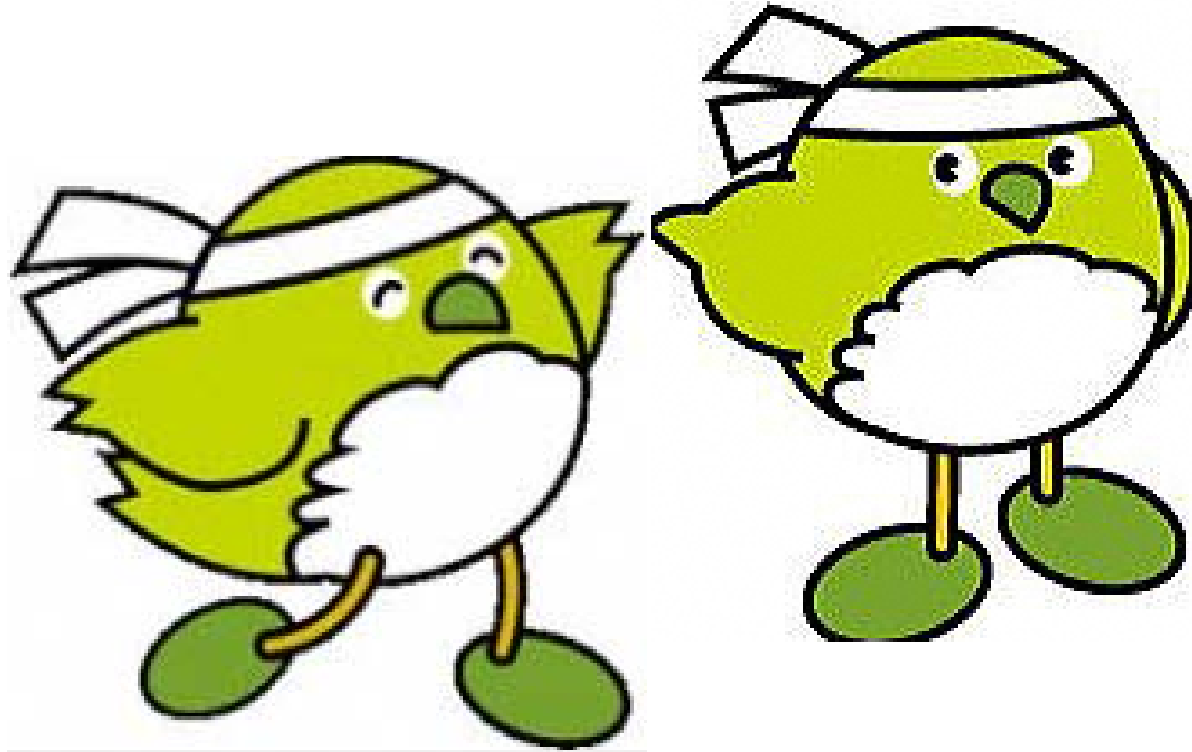
例)定期的なケース会議や生徒指導関連会議の設定

- **チームの一員**として・・・

教職員と連携が取りやすい(話しやすい)環境

例)職員室の机・配置、時間など・・・

共に歩けば道は開ける・・・



フットワークとネットワークを  
駆使してお仕事しましょう (\*^^)v